

2019年度 全国保育士養成協議会  
東北ブロックセミナー 山形大会

## 開 催 案 内

### ◇大会主題

保育現場における「保育の質の向上」と  
保育士養成校の役割・課題  
—多角度から探る協働の態様—

期 日 2019年11月16日（土）・17日（日）

会 場 山形テルサ

〒990-0828 山形市双葉町1丁目2-3 TEL：023-646-6677

主 催：全国保育士養成協議会 東北ブロック

大会事務局：東北文教大学

# プログラム

◇大会一日目 2019年11月16日(土)◇

13:00~13:15 開会式

13:20~14:20 基調講演

講師：全国保育士養成協議会 副会長 小川 清美 氏  
(日本保育者養成教育学会会長 大妻女子大学 教授)  
演題：保育現場における「保育の質の向上」と  
保育士養成校の役割・課題

概要 本講演では、保育士養成校側から見た保育士養成教育の現状や課題について、それぞれ実習・就職・研修の面から発題いただき、「保育の質の向上」を図っていくための養成校と現場とで果たしうるそれぞれの機能や役割と、協働の態様についてご提議いただきます。

14:20~14:30 休憩

14:30~17:30 分科会

第1分科会 保育所実習における保育現場と保育士養成校の協働

司会者・・・聖和学園短期大学 准教授 石森 真由子 氏  
発題者Ⅰ・・・羽陽学園短期大学 教授 高橋 寛 氏  
発題者Ⅱ・・・社会福祉法人照護会 松ヶ岬保育園  
園長 佐々木 正乗 氏

概要 保育所実習は、限られた期間でありながらも、学生自身に大きな影響を与えます。実習の展開や指導・実践方法は現場によっても様々であると同時に、養成校での実習指導の展開や方法も様々です。  
本分科会では、現場で指導する立場の職員と養成校で指導する教職員とが本音で意見を述べ合う機会とし、それぞれの役割や課題を確認し、相互理解を深めながら、協働の方向性と具体的方策を探り合っていきます。

第2分科会 施設実習における保育現場と保育士養成校の協働

司会者・・・郡山健康科学専門学校 教員 細川 梢 氏  
発題者Ⅰ・・・東北文教大学短期大学部 教授 佐久間 美智雄 氏  
発題者Ⅱ・・・社会福祉法人山形市社会福祉事業団 山形学園  
前園長 片桐 弥生 氏

**概要** 施設実習は、多くの施設種別があり、乳児から高齢期まで利用者の年齢層も幅広く、入所理由も様々ななどとても多様ですが、共通していることは実習前と実習後とで学生自身に大きな変化を生じさせることです。

本分科会では、現場で指導する立場の職員と養成校で指導する教職員とが本音で意見を述べ合う機会とし、それぞれの役割や課題を確認し、相互理解を深めながら、協働の方向性と具体的方略を探り合っていきます。

### 第3分科会 就職における保育現場と保育士養成校の協働

司会者・・・東北福祉大学 教授 和田 明人 氏

発題者Ⅰ・・・社会福祉法人酒田保育協会 浜中保育園

園長 佐藤 かえで 氏

発題者Ⅱ・・・東北福祉大学 4年生 (プロジェクト代表学生)

**概要** 保育士不足が深刻化する中、求人側（現場）にとっては人材確保戦略が、求職側（学生）にとっては唯一の職場の見極め方が大きな課題となっています。

この分科会では当事者の学生が登壇し、養成校における就職活動の実例について話題提供し、それぞれの立場でなににどのように取り組むのか、役割や課題を確認し、協働の方向性と具体的方略を探り合っていきます。

### 第4分科会 研修における保育現場と保育士養成校の協働

司会者・・・東北福祉大学 准教授 利根川 智子 氏

発題者Ⅰ・・・東北文教大学 准教授 下村 一彦 氏

発題者Ⅱ・・・社会福祉法人三瀬保育会 三瀬保育園

園長 本間 日出子 氏

**概要** 「保育の質の向上」を図っていく上で、保育者個人・保育組織レベルのいずれにおいても“学び”は不可欠です。しかしながら、現場の業務は煩雑化する一方であり、現実には研修の機会を設定することですら困難になりつつあります。

こうした状況下におかれている現場の実態に、各保育士養成校・教職員・関連団体は、問題解決に向けてどのようにコミットできるか、役割や課題を確認し、相互理解を深めながら、協働の方向性と具体的方略を探り合っていきます。

17:30～17:40 休憩

17:40～18:00 2019年度全国保育士養成協議会東北ブロック第2回総会

18:30～20:00 情報交換会（於：「山形国際ホテル」）

山形国際ホテル : 〒990-0039 山形市香澄町3丁目4-5 TEL:023-633-1313

※山形テルサより徒歩5分

## ◇大会二日目 2019年11月17日(日)◇

9:00~12:00 シンポジウム(グループ討議等含む)

テーマ 保育現場における「保育の質の向上」と保育士養成校の役割・課題  
-多角度から探る協働の態様-

司会者…東北福祉大学 教授 小坂 徹 氏

発題者Ⅰ…東北生活文化大学短期大学部 教授 三浦 主博 氏

発題者Ⅱ…東北文教大学 准教授 福田 真一 氏

発題者Ⅲ…聖和学園短期大学 准教授 上村 裕樹 氏

概要 本シンポジウムでは、東北ブロックセミナーにおいて3年連続で同一テーマとしてきた「保育現場における『保育の質の向上』と保育士養成校の役割・課題」について、総括的に議論します。

トピックとして他ブロックのセミナーや活動状況をも紹介しながら、実習・就職・研修の面のみならず、全国組織と地方組織、学生と現任保育士など、多角度から協働の態様を探っていきます。

前日の基調講演の内容や分科会での討議結果をも踏まえつつ、指定討論者を加えて議論を掘り下げ、参加者全員でのグループ討議も行いながら、今後の方向性と具体的方略を探り合います。

12:00~12:15 閉会式

## セミナー参加に関して

参加費

○セミナー参加費	保育士養成校教職員	お一人	8,000円
	保育現場関係者等	お一人	1,000円
◎情報交換会参加費		お一人	6,000円

※ご宿泊等は、各自にてのお手配をお願いいたします

※参加お申込については、別添の「参加お申込について」をご参照ください

以上